

REPORT

本学キャンパス内で縄文時代の埋葬人骨が発見されました

4月、埋蔵文化財調査センターの発掘調査により、本学の黒髪南キャンパスから、縄文時代後期前半(約4000～3500年前)の墓と埋葬人骨が発見されました。

黒髪南キャンパスは黒髪町遺跡群に含まれ、弥生時代以降の遺物や遺構が見つっています。また、これまでに縄文時代の遺物も発見されてきましたが、明確な遺構は見つかっていませんでした。縄文時代後期の埋葬人骨と墓が平野部で見つかったのは県内でも初めてのことです。

遺跡からは縄文時代後期前半の土器も大量に見つかり、竪穴式住居などの居住域がある可能性が出てきました。この時代の遺跡で、居住域と墓域が一体的と想定される遺跡は



西日本でも珍しく、学術的に大変貴重です。現在、センターでは、人骨や土器の専門家、本学の堆積学、地質学、鉱物学の先生方の協力の下、遺跡の解明を進めています。

その成果の一部は5月29日(木)に

(左上)成人男性とみられる下あごの骨
(左下)配石土坑墓から見つかった成人女性とみられる人骨
(右)約300人が訪れた現地説明会の様子

発表され、31日(土)の現地説明会には約300人が参加しました。今後も発掘成果を発表していく予定です。

REPORT

「熊大・川大環境生物技術研究センター」オープニングセレモニーに出席

5月12日(月)、谷口学長をはじめとする本学の訪問団が四川大学(中国)を訪問し、「熊大・川大環境生物技術研究センター」オープニングセレモニーに出席しました。同センターは、両大学の国際共同研究拠点であり、昨年度建物が竣工しました。

式典では、谷口学長、四川大学の謝和平学長が、それぞれの大学の概要とこれまでの協力実績を紹介。続いて、本学名誉教授で四川大学建築環境学院の木田建次教授による同センターの研究内容などの説明が行われました。

平成9年度に部局間交流協定を締結して以降、学術および学生交流を活発に展開してきた両大学は、同センターを拠点に今後さらに交流を深めていくことで合意しました。



(左から)湯教授(四川大学)、谷口学長、木田教授、謝学長

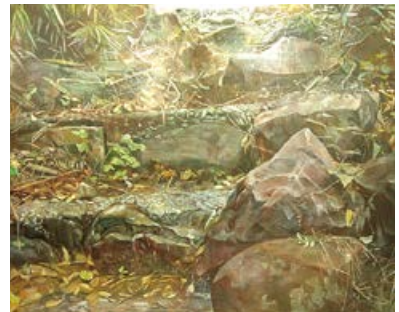
REPORT

新進芸術家育成交流作品展に本学学生が作品を出展

3月8日(土)～14日(金)、筑波大学を会場に新進芸術家育成交流作品展「FINE ART/UNIVERSITY SELECTION 2013-2014」が行われ、本学教育学部の在学生・卒業生の作品が展示されました。

この作品展は、筑波大学が文化庁委託事業「平成25年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」の採択を受けて開催されたもので、絵画、版画、彫塑、書といった美術分野で活躍する国内外の若手作家63人の作品を展示。本学からは、大学院教育学研究科の工藤明日香さんの「かけはし」

し」、同大学院を修了した渡邊満さんの「夕暮れのサーカス」の二つの絵画作品が展示されました。



工藤明日香さんの作品「かけはし」

REPORT

竹屋元裕教授が日本病理学賞を受賞しました

4月25日(金)、生命科学研究部細胞病理学分野の竹屋教授が、広島国際会議場で開催された「第103回日本病理学会総会」において、日本病理学会員にとって最高の名誉である「日本病理学賞」を受賞しました。また、受賞講演として「マクロファージの活性化と病態」と題する宿題報告を行いました。

宿題報告は、学術委員会の厳正な審査と投票によって全国の病理研究者の中から毎年3人が選ばれて行うもので、マクロファージに関する最新

の研究成果の報告に、参加者から高い賞賛が寄せられました。



REPORT 「熊本大学九州連合同窓会」が設立されました

この度、本学の新たな同窓会組織として「熊本大学九州連合同窓会」が設立され、4月19日(土)、ホテル日航熊本で設立記念式典・祝賀会が開催されました。

「熊本大学九州連合同窓会」は各学部等同窓会の垣根を超え、九州、沖縄および山口地区を対象とした組織であり、同窓生の横断的な交流、連携および親睦を推進するとともに、本学との連携および協力を緊密にし、本学の発展に寄与することを目的としています。

会長に就任した二塚信名誉教授があいさつの中で「母校の発展に協力したい。設立の承認をお願いします」と設立宣言を行うと、約260人の出席者は盛大な拍手を送りました。その後、谷口学長が本学の歴史や文化財および現在の研究内容などについて講演。最近の学生たちの活躍ぶりも紹介し、楽しいエピソードなども交えた話ぶりに出席者からは時折笑い声も湧き起こり、会場は和やかな雰囲気になりました。



二塚九州連合同窓会会長



谷口学長

REPORT 教育学部附属幼稚園園舎改修工事が完了しました



平成25年8月から行われていた附属幼稚園の園舎改修工事が完了し、5月28日(水)に記念式典が行われました。改修期間中、本学黒髪北キャンパス内の「くすのき会館」や教育学部附属特別支援学校内の「すずかけの家」で過ごしていた園児たちは、園庭や樹木、遊具など、充実した教育環境が整った新しい園舎を心待ちにしていました。

式典では園舎完成までの経緯や改修のコンセプトなどが説明され、園児

たちからは「前より絵本が読みたくなるようなお部屋です」、「幼稚園を大事に使います」などと満足そうな声が聞かれました。



REPORT 「熊本大学総合情報統括センター」が発足

5月1日(木)、「総合情報統括センター」の発足式を行いました。同センターは、近年の高度情報通信社会の急速な発展に伴う重要事項に対し、積極的、戦略的に取り組むために、全学的なICT戦略の実施組織として「総合情報基盤センター」を改組して設置したものです。

発足式では、谷口学長から「本学のICT戦略を担う重要な組織として、今後のさらなる活躍を期待します」とのあいさつがあり、引き続き、谷口学長、両角光男情報ガバナンス担当理事、杉谷賢一統括センター長および中野裕司副センター長による表札の除幕を行い、センターの発足を祝いました。



(左から)杉谷統括センター長、谷口学長、両角理事、中野副センター長

INFO 集まれ! 第12回「中学生を対象とした夏休みの自由研究に関する技術相談会」

中学生が考えた研究テーマについて、本学工学部の技術職員が相談員となって、工学部内の実験施設・設備を利用して自由研究のアドバイスを行います。

日時/8月3日(日)9:00~17:00

場所/工学部百周年記念館

対象/熊本県内の中学1・2年生

参加費/無料

事前申込/7月18日(金)17:00まで

に、次の事項を記入の上、郵送またはFax、メールでお申し込みください(ホームページからも申し込み可能)。

- ①電話番号②住所③氏名④学校名
- ⑤学年⑥参加可能な時間帯⑦研究テーマ⑧相談したい内容

【申込・問い合わせ】

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2-39-1

自然科学系事務ユニット(平井)

Tel.096-342-3610(矢北)

Fax.096-342-3510



E-mail: soudan14@tech.eng.kumamoto-u.ac.jp

URL: http://www.tech.eng.kumamoto-u.ac.jp/soudankai/index.html